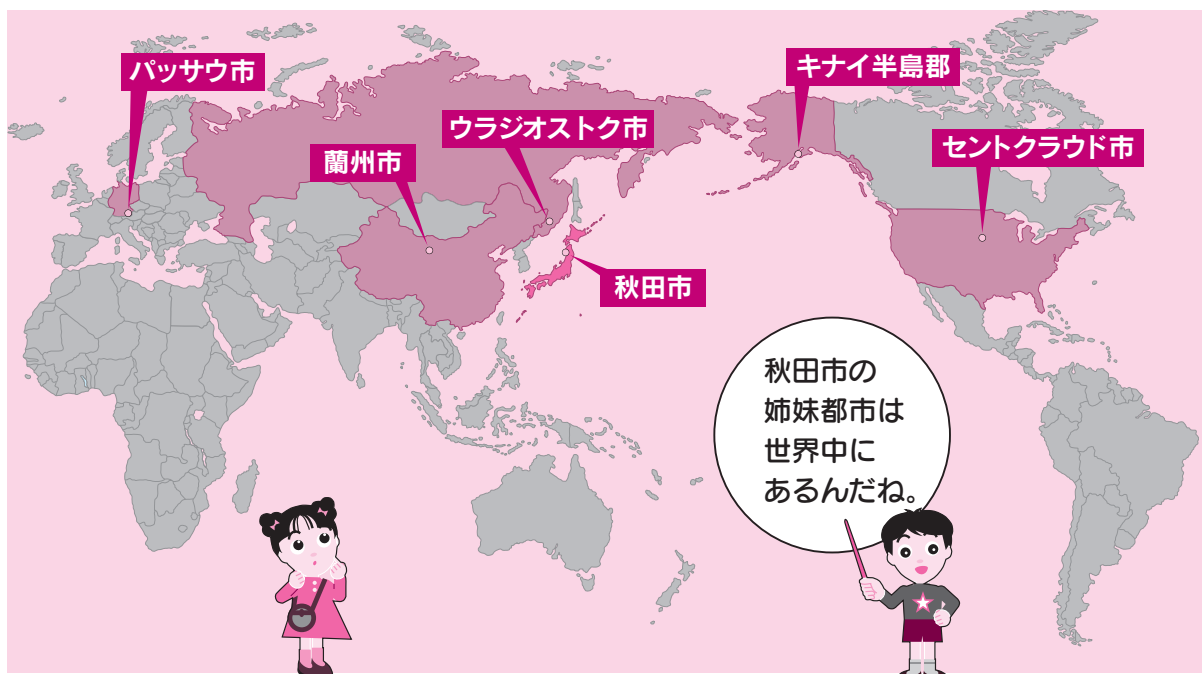


世界と結ぼう「信頼の絆」



海外にある秋田市の姉妹都市は5市。中国の蘭州市、ドイツのパスサウ市、ロシアのウラジオストク市、そしてアメリカのキナイ半島郡とセントクラウド市です。市では、これらの姉妹都市との交流を生かし、世界にパートナーシップを広げていきます。

企画調整課国際交流担当 ☎(866)2033

市では、世界の都市や市民との友好親善や相互理解を深める「国際交流」を推進しています。世界の人々との「信頼の絆」をはぐくむことが世界平和と人類繁栄の礎となることを願い、また、国際的視野と平和意識を持った人材を育てることをめざしています。

国内の自治体は、海外旅行がまだ一般的ではなかった昭和40年代から、市民の国際交流のきっかけとして姉妹都市提携を行ってきました。秋田市でも、昭和57年の中国・蘭州市を皮切りに、現在まで4か国5都市(上図参照)と姉妹都市などの関係を結んでいます。

各都市とは行政の人的交流のほか、芸術文化、スポーツ、経済などさまざまな分野で交流を進めています。水墨画や太極拳の講師を招いたり、秋田市民の交流団が訪問したり…。相互訪問の人数はこれまで4千人を超えています。

多くの人がはぐくんできた各都市・市民との「信頼の絆」。その絆をより強めるため、市では今後、市民が主体となる交流を進めていきます。



姉妹都市、友好都市、交流合意都市…どう違う？

姉妹都市…アメリカ英語の"sister city"が由来です▶パスサウ市、ウラジオストク市、セントクラウド市
友好都市…姉妹都市と同義ですが、中国の場合、「姉妹」ではどちらが上位かという議論になりかねないので用いられます▶蘭州市
交流合意都市…姉妹都市の提携には至っていないものの、特定分野で交流していくことを合意した都市です▶キナイ半島郡



姉妹都市を紹介する「秋田市友好・姉妹都市交流展」(10月23日～25日、サンパル秋田)

18年に結成しました。会員は現在約100人。交流展や講演会を開催したり、情報誌を発行したりして、各都市との交流をPRしています。

現在、会員募集中です。詳しくは企画調整課へ。☎(866)2033

市民主体の国際交流グループ

秋田市姉妹都市フォーラム

市民が主体となった姉妹都市交流を進めていくと、これまでに交流事業に携わった市民や交流団体などが中心となって平成

